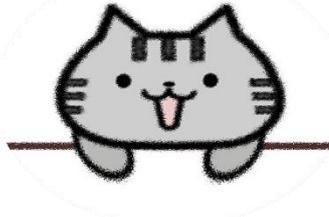


図書室だより



【第5号】

大阪狭山市立南中学校
令和5年12月発行

《学校図書館利用ガイド》

開館時間：月～金 平日のお昼休み

貸出冊数：一人3冊 一週間

貸出の際には、借りたい本を持ってカウンターで【学年・クラス・出席番号・氏名】を、図書委員、または司書に伝えてください。

南中図書室の司書の西浦です。なかなか秋らしくならないなと思っていたら、一気に寒くなってびっくりした人も多かったのではないのでしょうか。気づけば12月。今年ももう終わろうとしていますね。

皆さん、今年はどうな本を読みましたか？ 読んで面白かった本、つまらなかった本、印象に残っている本など、教えてください。今年は全然本を読んでなかった、という人は図書室に来て、冬休み貸出で本を借りてみてください。皆さんの来室をお待ちしております。

冬休み貸出について [2023年度]

貸出冊数：ひとり5冊まで

貸出期間：12月4日（月）から
1月12日（金）まで

冬休み前最終貸出日：12月14日（木）



12月15日以降は、図書室は冬休みに入ります。

最終貸出日までに、冬休みに読む本を借りに来てください。

※ 本を紛失した時や、汚損させた場合、弁償が必要となることがあります。

友達にまた貸しをした場合も、図書室から本を借りた人の責任になります。

※ 本が破けてしまったときはセロテープで直さず、図書室に持ってきてください。

※ 水筒やペットボトルなどと本と一緒に持ち歩くときには、本を密閉できるビニール袋などにしまっておくと、結露や飲み物がこぼれた時にも安心です。

長いお休みになりますので、借りている本はきちんと管理しましょう。

[11月に入った新刊本の紹介]

中高生の悩みが軽くなるヒント集めました。

葉一//著 晶文社

「なんだろう、このもやもやの原因は…」

中学生の皆さんの、人間関係や、進路・勉強を始めとした悩みについて、考え方のヒントが得られる本です。友達や親、先生には相談しにくいもやもやも、見方を変えると、すこしすっきりしてくるかもしれません。

これ以外にも、皆さんに紹介したい本がたくさんあります。

皆さんが読んで面白かった本についても教えてもらえると嬉しいです。

いつか君に会ってほしい本

田村 文//著 河出書房新社

「何か面白い本、ないかなあ」

たくさんの本の中から、自分にぴったり来る本を探すのはとても難しいことです。そんな時、手に取ってみてください。今のあなたの心にぐっと来る本が見つかり、新しい世界がひらかれるかもしれません。

総合学科高校（中学生のキミと学校調べ）

小杉 真紀//著 ペリかん社

「自分にぴったりの高校、どこかにないかな」

そう思ったときに手に取ってほしい本です。総合学科では、芸術や情報科学、スポーツ、福祉など様々な科目を、選択して学ぶことができます。いろんな選択肢を知って、高校選びの参考にしてみてください。

27000冊ガーデン

大崎 梢//著 双葉社

「高校の図書室にだってミステリーはある」

舞台は県立高校の図書室。学校司書と書店員が本に関する謎を解き明かします。作中には実在する色々な本のタイトルが出てくるので、気になったら読んでみるという楽しみも！ 一つ一つの話はあまり長くないので気軽に読んでみて。

メメンとモリ

ヨシタケ シンスケ//著 KADOKAWA

「人って何のために生きているの？」

姉メメンと弟モリの名前の由来はラテン語の『memento mori（死を忘れることなかれ）』。大きなテーマを軽やかに語り掛けてくれる小説と絵本の合間のような本。ほっこりしつつ読んでいたら、なんだかじんわりと泣けてきました。

